

●●● それは、助け合おうという思いから始まりました ●●●



What's? RELAY FOR LIFE

がんサバイバー(がん経験者)、ケアギバー(ご家族、遺族、支援者の皆さん)を讃え、地域全体でがんと向き合いそしてがん征圧を目指す、年間を通じて取り組むチャリティー活動です。

この活動は、1985年アメリカ人医師が「がん患者は24時間がんと闘っている」というメッセージを掲げながら競技トラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会への募金を呼びかけたことから始まりました。共に歩き語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいというこのイベントは、今日では世界約34か国、約2,460か所で開催されるまで広がっています。

●●● 3つのテーマ ●●●



Celebrate

祝う

がんの告知を乗り越え、今を生きている患者さんや家族などの支援者を讃え祝福します。



Remember

しのぶ

がんで亡くなった愛する人をしのび追悼します、また、がんの痛みや苦しみと向き合っている人たちを敬います。



Fight Back

立ち向かう

がんの予防や検診を啓発し征圧のための寄付を募り、がんで苦しむ人、苦しむ人のいない社会をつくります。

●● 夜通し歩くリレーイベント ●●●

年間のリレー・フォー・ライフ活動の締めくくりとして、チームの仲間がタスキをつなぎながら夜通し歩き続ける2日間のイベント。



リレーイベントの最初の一週は「サバイバーズラップ」と呼ばれ、がん患者さんやがん経験者が歩きます。がん告知や闘病を乗り越え、この日を迎えたことを祝福します。



あなたの書いたメッセージがキャンドルの光で浮かび上がります。がんで亡くなられた方々をしのび、がんと向き合っている人たちを励みます。



夜明け前の数分、空は深い紫色に染まり、希望の光が会場を包み込みます。参加者たちは共に朝を迎えた喜びを分かち合います。



リレーウォークは患者さんに限らずどなたでも参加できます。ご家族やご友人とチームを組んでご参加ください。もちろん、おひとりの参加も大歓迎です。

●●● 参加・応援の方法はいろいろ ●●●



1 リレーウォークで



2 ルミナリエで



3 スタッフとして



4 協賛・ご寄付で

夜通し続いたリレーイベントで、すべての参加者を讃えると同時に、1年間を通じて行なっているリレー・フォー・ライフのチャリティ活動への想いを新たにします。

がんで亡くなられた方をしのび、また、現在がんと向き合っている方々へのエールやメッセージ、あなたの願いなどをルミナリエに書いていただきます。

自分たちで作り上げるリレー・フォー・ライフの活動を通じて地域で支え合う仲間ができ、様々な交流が生まれます。

寄せられた協賛金や寄付金は必要経費を除き全額を日本対がん協会を通じ様々ながん征圧支援のために使われます。

●●● QRでご案内しています

参加費1,000yen (がん経験者と高校生以下は無料)

参加費・協賛金・ご寄付は下記口座で承ります。

振込先

【ゆうちょ銀行】横浜支店 【口座名義】リレー・フォー・ライフ横浜実行委員会
【記号】10280 【番号】74665081【店名】0二八(ゼロ二ハチ)【店番】028
【預金種目】普通預金 【口座番号】7466508

参加申込



Facebook



ホームページ



E-mail



当日会場や
オンラインでも
受付けております

■主催:公益財団法人 日本対がん協会 /リレー・フォー・ライフ・ジャパン横浜実行委員会 ■共催:神奈川県・横浜市 ■特別後援:アメリカ対がん協会

■後援(予定):厚生労働省、神奈川新聞社、ソニー生命保険株式会社、一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院、日本赤十字社神奈川県支部、神奈川県がん撲滅をめざす議員連盟がん撲滅横浜市会議員連盟、一般社団法人横浜市医師会、公益社団法人神奈川県医師会、公益社団法人神奈川県病院協会、一般社団法人横浜市歯科医師会、t v k 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会、JAIFA神奈川、公益社団法人神奈川県看護協会、神奈川トヨタ自動車株式会社、株式会社春秋商事、鎌倉ライオンズクラブ ほか